

# KSN 通信 VOL.164

年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

旧年中は一方ならぬご高配にあずかり、誠にありがとうございました。

KSN グループ社員一同、本年も皆様のご期待に添えるよう、よりよいサービスをご提供するべく邁進いたしますので、何卒変わらぬお引き立てを賜りますようよろしくお願い申し上げます。

## ■ 新年のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は格別のご厚情にあずかりましたこと、深く感謝申し上げます。

2019年12月に中国で初めて報告された新型コロナウイルス（COVID19）は、変異を繰り返しながら未だ世界的な終息には至っておりません。社会経済活動においても、感染当初と比べるとウィズ・コロナへ向けた取り組みがなされているものの、その動向に注視が必要な状況であると考えられます。

このような状況下にあっても時は止まることなく進み、新年を迎えました。

2022年はウィズ・コロナ、アフター・コロナの時代をどのように捉え、向き合い、私たちが目指すべき将来や未来、あるべき姿を具体的に実現していくかが重要となると考えております。

新しい年の始まりであるからこそ「干支」の意味を考え、先人の残した想いに触れることによって気持ち新たに歩みを進めていきたいと思っております。

今年の干支は「壬（みずのえ）」、十二支が「寅（とら）」、「壬虎（みずのえ・とら）」です。

元来、十二支は植物が循環する様子を表していると言われております。寅は十二支の3番目、新しい成長の礎となる時期とされています。

「壬」とは、になう（任命・任用等）、はらむ（懐妊・妊娠等）、へつらう、の意味を持ち、来るべき春に備えて、地中で耐えている状態を表すとされています。「寅」は、上の「うかんむり」が建物・組織を表し、下の字は人が協力する・助け合うという意味を持ち、地中の生物が陽気と共に地上に出る状態を表すとされています。すなわち、2022年は「時代にあった新しい常識が模索され始め、今までの常識が大きく揺らぎ変化していく年」と置き換えても良いでしょう。

### “ニューノーマル時代の幕開け”

私たちは「変化を恐れず・変化を楽しむ」会社でありたいと願っております。

今、世界経済は脱炭素に向けて大きく舵を切り出しました。弊社におきましては、「カーボン」をKPIとして定め、カーボン・サーキュレーションを構築することによってサーキュラー・エコノミーの実現に向けて、大きく社会に貢献していかなければならないと考えております。

当たり前が当たり前でなくなる社会、KSNグループの全ての人材が豊かな想像力を以って新しい時代へ出航していくことにより、私たちの「ソリューション」が社会に貢献し、社会から選ばれる企業へと成長するための基盤を創造して、さらなる飛躍と発展を目指していきたいと考えております。

最後になりましたが、皆様方のご多幸とご発展を心より祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

株式会社 関西再資源ネットワーク  
代表取締役 福田 裕司

発行元：株式会社関西再資源ネットワーク

〒592-8331

大阪府堺市西区築港新町4丁2番5

TEL：072-320-9001（代表）

FAX：072-320-9004